

Yahoo! MAP、ナビゲーションをAR（拡張現実）でサポートする機能「ARモード」を試験導入

～ iOS11のフレームワーク（※）「ARKit」を活用して開発。
カメラで写した実際の風景に、ルートや看板などのビジュアルを
重ねて表示し、
目的地までの方向や距離を立体的に確認できる ～

「Yahoo! MAP」プロモーションページ

<https://map.yahoo.co.jp/promo/>

Yahoo!地図ブログ「ARモード」紹介記事

https://map.yahoo.co.jp/blog/archives/20180305_map_ar-mode.html

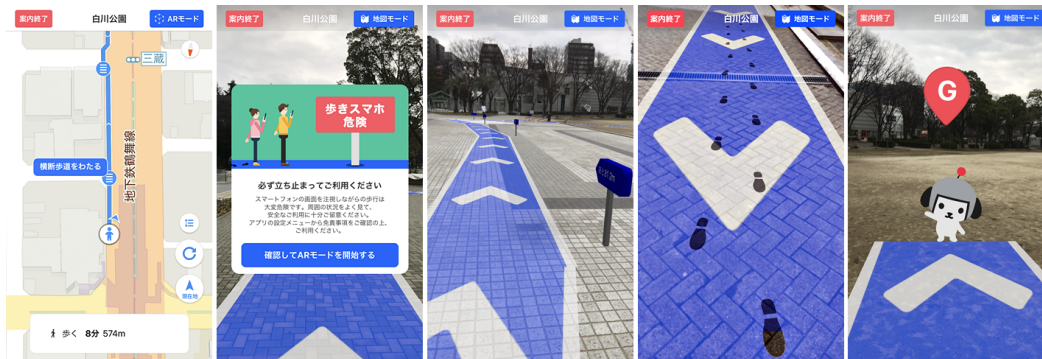
ヤフー株式会社は、おでかけを総合的にサポートするスマートフォンアプリ「Yahoo! MAP」のiOS版において、AR（拡張現実）を活用したナビゲーションサポート機能「ARモード」を本日より試験的に導入しました。

2017年4月にリニューアルした「Yahoo! MAP」は、“迷わないナビゲーション”をコンセプトに従来の地図デザインを大きく刷新しました。現在までに、住所から目的地を検索できるようになり、ジャンルアイコンを見やすく変更したりするなど、機能追加や改善を続けています。そして、このたび追加した「ARモード」は、iOS11に搭載されたARアプリ開発のためのフレームワーク（※）「ARKit」を活用した機能で、カメラで写した実際の風景に、ルートや看板などのナビゲーション要素をビジュアルとして重ねることで、目的地までの方向や距離を立体的に確認できます。

※：開発者向けに公開されている、システムを効率的に開発するための機能群

「ARモード」は、目的地への徒歩ルートを検索した後、画面右上の「ARモード」を押すことで起動します。端末のカメラを通して画面に写し出された実際の風景に、方向を示す「矢印」や残りの「距離」、曲がり角を示す「看板」を浮かび上がらせます。また、ユーザー自身が歩いた道のりに「足跡」のビジュアルを残すことにより、道に迷いにくくする工夫を施しています。「足跡」は、通常「靴跡」のビジュアルを表示しますが、機能を使用する頻度によって、「裸足」

「犬」など数種類のビジュアルが登場する場合があります。ユーザーを楽しませる仕掛けを用意しています。さらに、目的地では、ヤフー公式キャラクターである「けんさくとえんじん」の「けんさく」が、手を振って出迎えます。



試験的に導入した「ARモード」は、ユーザーの安全性や使いやすさを高めるため、導入後も検証を重ね、機能の充実、精度の向上を目指してまいります。なおご利用にあたっては以下をご留意ください。

- ・ご利用にあたっては、免責事項をご確認ください。
(<https://about.yahoo.co.jp/docs/info/terms/chapter1.html#cf1st>)
- ・スマートフォンの画面を注視しながらの歩行は大変危険です。必ず立ち止まってご利用ください。
- ・GPSや各種センサー類の状況により、実際とは異なるルートラインが表示される場合があります。
- ・モーションセンサーやカメラからの情報、GPS等を利用しているためバッテリーの消費量が多くなります。事前にバッテリー残量をお確かめの上ご利用ください。

「Yahoo! MAP」は、日々のおかけをより便利に、より楽しくサポートするアプリとして、今後も機能改善や開発に取り組んでまいります。

■ARモード紹介動画（「Yahoo!地図」公式YouTube）